

**1月は、試験船による海洋観測がないため、水温分布図はありません。**

## 水産試験場

### 平成23年境港の水揚量等について

○境港の平成23年の水揚量は、約148千トン、金額は、約194億5千万円となりました。(社)境港水産振興協会まとめ

○全国順位は、水揚量で第3位(1位: 鮭子 約226千トン、2位: 焼津 約203千トン)、金額で第9位となりました。

### ○境港の水揚量内訳

単位: トン

魚種	23年	22年	前年比(%)
アジ	26,295	28,621	92
サバ	23,146	19,012	122
マイワシ	28,536	3,498	816
ウルメイワシ	17,920	8,481	211
カタクチイワシ	15,299	15,186	101
クロマグロ(よこわ除く)	1,652	654	253
スルメイカ	2,908	258	1,127
ペニズワイ	8,765	9,219	95
その他	23,428	33,606	70
計	147,949	118,535	125

### 【22年より水揚量が増加した主な要因】

- ①マイワシが資源回復傾向にあり、H11年以来2万トンを超えて漁獲された。
- ②夏場のクロマグロが1,654トンと好漁であった。(30kgサイズの3歳魚の資源が多いと思われる)
- ③南下が遅れたスルメイカが、2月に豊漁であった。



## 栽培漁業センター

### 美保湾でのヒラメ試験放流で好成績

ヒラメの放流事業の再開を目指し、美保湾で試験放流を実施しています。なぜ、美保湾かというと、県内唯一の内湾で、県内の他海域に比べて波が穏やかであり、ヒラメ稚魚の餌となるシラス(イワシ類の稚魚)や小型のハゼ類が豊富であるという特徴があるからです。

H19年から試験的に美保湾内の境港市竹内団地および米子市淀江町地先で、魚食性になるサイズまで成長した平均全長約10cmの種苗を毎年約6万尾放流しています。なお、H23年は1箇所放流できる尾数を把握するため、境港のみに5.65万尾を放流しました。

※ 放流したヒラメは、(独)水産総合研究センター日本海区分水産研究所宮津庁舎から全長3cmの稚魚10万尾を共同研究により譲受し、(財)鳥取県栽培漁業協会が中間育成したものを使用

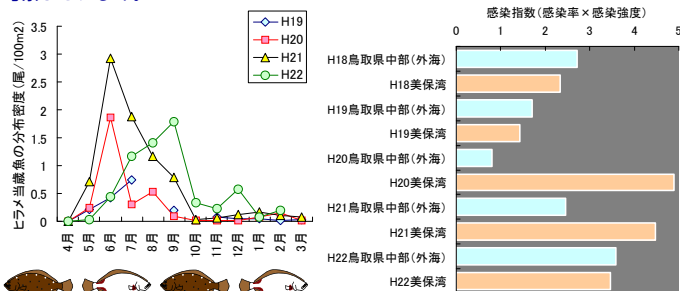
### H23年12月までの回収状況

(H23年12月31日現在)

右表のとおりH19、22年放流群は非常に高い回収率でした。

鳥取県のこれまでの長いヒラメ放流の歴史の中で、最高回収率はH5年放流群の5%だったので、非常に高い成績といえます。

これまでの試験放流で、「放流時(6月)に天然稚魚の分布量が少ない(左下図)」「吸血虫の影響が少ない(右下図)」年に放流すると高い回収率となると考察しています。



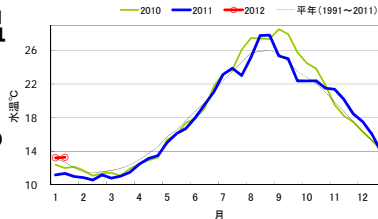
平成23年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

## 鳥取沿岸の水温

(栽培漁業センター沈砂槽)

1月中旬 13.3℃

平年より0.6℃高め



## 県庁水産課

### 水産課 からのお知らせ



### 第31回全国豊かな海づくり大会

【つくろよ みんなが笑顔になれる海】  
～がんばろう日本 災害からの復興～

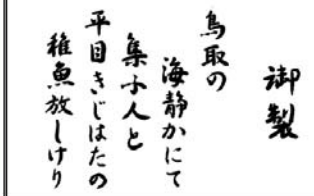
平成23年10月29日(土)・30日(日)開催



天皇陛下がお詠みになった大会のお歌が示されました!

第31回全国豊かな海づくり大会での情景を詠まれた天皇陛下のお歌が示されました。天皇后両陛下がヒラメ、キジハタの稚魚を御放流された鳥取港に、御製碑を建立することになっています。

※御製...天皇陛下がお詠みになった短歌  
揮毫: 平井伸治鳥取県知事



### 地域ブランドセミナー開催のお知らせ

参加無料

近年、地域の特色を活かした「地域ブランド」づくりが盛んになっています。他の地域にはないその地域ならではの魅力とは何か。そしてその魅力をどのように掘り起こし、守っていくのか。「関あじ・関さば」など有名な実例を取り上げながら、分りやすく説明します。

【開催日時】 2月8日(水)  
9時20分～12時10分  
【場 所】 米子コンベンションセンター  
第4会議室  
(米子市末広町294)

【内 容】  
■「関あじ・関さば」の地域ブランド戦略  
講師: 大分県漁業協同組合佐賀関支店  
総務課長 藤本久士 氏  
■「地域団体商標」活用のメリット  
講師: 弁理士 松田雅章 氏



※参加希望の方は、下記にお問合せください(申込締切: 2月3日(金)午後5時)。  
(問い合わせ先: 産学官連携推進室 知的財産担当 電話: 0857-26-7244)

### ★関西西部からの情報★

- 1月13日に阪急オアシスあべの店に鳥取県産鮮魚コーナーがオープンし、これで予定していた4店舗で鳥取県の鮮魚が毎日販売されることになりました。
- 鮮魚コーナーのリニューアルにともない、売り場面積が増え、対面販売となり、関西西部の消費者からは、鮮魚が充実したと好評です。今後も販売が継続するよう関西西部もバックアップしていきます。

担当: 関西西部 宮辺 電話: 06-6341-1988



- 今月の漁業許可証更新情報  
平成24年1月末、2月末で有効期限が切れる漁業許可はありません。
- 漁船登録・漁業許可を受けている方へ  
登録票や許可証の記載事項に変更が生じる場合(推進機関の変更等)には、県へ申請が必要です。御注意ください。
- 遊漁船登録業者の皆様へ  
遊漁船登録に保険期間等の変更があった時は、変更申請をお忘れなく。

### 鳥取県水産研究・実践活動報告会にご参加ください!

漁村の活動や自主的取組の輪を広げるとともに、調査及び研究の成果の幅広い普及を図るため、鳥取県水産研究・実践活動報告会を下記のとおり開催します。

【開催日時】 2月6日(月)13時30分～16時15分

【場 所】 倉吉体育文化会館 中研修室  
(倉吉市山根529-2)

### 【発表課題】

- 浦富地区小型定置網漁業  
～漁業者による土曜朝市の取組～
- 鳥取県沿岸潮流観測パイについて
- 沖合底びき網改良漁具試験について
- 鳥取県におけるアカモクについて
- 美保湾ワダグリ魚礁調査について
- 漁業経営相談室の業務状況及び活動実績報告
- 第31回全国豊かな海づくり大会結果報告

参加無料ですので、奮ってご参加ください!

(問い合わせ先: 水産課 電話: 0857-26-7314)



いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります

## ニチモウ株式会社

本 社 東京都品川区東品川二丁目2番20号(天王洲船ビル) 〒140-0002  
電話 03-3458-3020(代表) FAX 03-3458-3088 http://www.nichimo.co.jp/  
境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330



## 共和水産株式会社

代表取締役会長 相田 仁

〒684-0006 鳥取県境港市栄町65番地  
TEL 0859-44-7171(代) FAX 0859-42-6530